

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成25年9月26日(2013.9.26)

【公開番号】特開2013-137492(P2013-137492A)

【公開日】平成25年7月11日(2013.7.11)

【年通号数】公開・登録公報2013-037

【出願番号】特願2012-100968(P2012-100968)

【国際特許分類】

G 0 3 G 5/07 (2006.01)

G 0 3 G 5/05 (2006.01)

G 0 3 G 5/06 (2006.01)

G 0 3 G 5/147 (2006.01)

G 0 3 G 5/00 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 5/07 1 0 1

G 0 3 G 5/05 1 0 1

G 0 3 G 5/06 3 1 2

G 0 3 G 5/147 5 0 2

G 0 3 G 5/00 1 0 1

G 0 3 G 5/05 1 0 3 B

G 0 3 G 5/147 5 0 4

【手続補正書】

【提出日】平成25年8月7日(2013.8.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

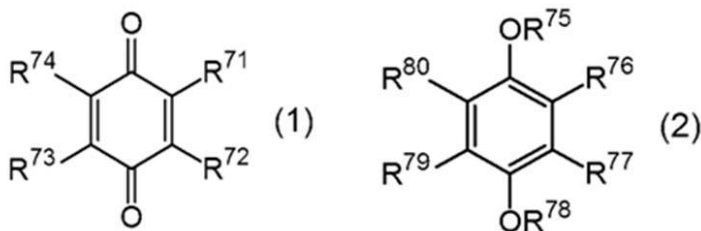
【補正の内容】

【請求項1】

支持体、および該支持体上に形成された感光層を有する電子写真感光体において、
該電子写真感光体の表面層が、同一分子内に2つ以上のメタクリロイルオキシ基を有する電荷輸送性化合物を重合させて得られる重合物を含有し、

該表面層が、キノン誘導体を該重合物の全質量に対して5ppm以上1500ppm以下の含有比率で含有し、該キノン誘導体は、下記式(1)で示される化合物および下記式(2)で示される化合物のいずれか一方または両方であることを特徴とする電子写真感光体。

【化1】



(式(1)および(2)中、R⁷¹~R⁷⁴、R⁷⁶、R⁷⁷、R⁷⁹、およびR⁸⁰は、それぞれ独立に、水素原子、水酸基、置換もしくは無置換のアルキル基、置換もしくは無置換のアリール基、または置換もしくは無置換のアルコキシ基を示し、R⁷¹とR⁷⁴

の少なくとも1つ、 R^{72} と R^{73} の少なくとも1つ、 R^{76} と R^{80} の少なくとも1つ、および R^{77} と R^{79} の少なくとも1つは、それぞれ独立に、水素原子、メチル基、または水酸基である。 R^{75} および R^{78} は、それぞれ独立に、水素原子、置換もしくは無置換のアルキル基、または置換もしくは無置換のアリール基を示し、 R^{75} と R^{78} のうち少なくとも1つは水素原子である。該置換アルキル基の置換基、該置換アリール基の置換基、該置換アルコキシ基の置換基は、カルボキシル基、シアノ基、ジアルキルアミノ基、水酸基、アルキル基、アルコキシ置換アルキル基、ハロゲン置換アルキル基、アルコキシ基、アルコキシ置換アルコキシ基、ハロゲン置換アルコキシ基、ニトロ基、またはハロゲン原子である。)

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明は、支持体、該支持体上に形成された感光層を有する電子写真感光体において、該電子写真感光体の表面層が、同一分子内に2つ以上のメタクリロイルオキシ基を有する電荷輸送性化合物を重合させて得られる重合物を含有し、

該表面層が、キノン誘導体を該重合物の全質量に対して5ppm以上1500ppm以下の含有比率で含有し、該キノン誘導体は、下記式(1)で示される化合物および下記式(2)で示される化合物のいずれか一方または両方であることを特徴とする電子写真感光体に関する。